

売上高は刈羽店閉店の影響等で5.9%減収、経常利益は339百万円で大幅増益  
 [既存店は売上高2.1%減、経常利益66.4%増で減収増益]

## 株式会社 PLANT

## 1. 売上高

- 売上高は38,376百万円、刈羽店(新潟県)閉店の影響等で前年同期比 -2,391百万円、5.9%減収。
- 当初予算に対しては336百万円、0.9%の未達。
- 既存店では、秋、冬、春先と続いた天候不順の影響を受け、前年同期比2.1%減少。(当初見込み1.4%減)
- 1人当たり買上個数が増加に転じ、商品単価もわずかながらプラスとなり、客単価は1.0%上昇。

店舗	店数	売上高		客数	客単価	顧客1人 買上個数	商品単価	
		(百万円)	前年比(%)					
全店	18	38,283	-6.1	-7.5	1.5	1.1	0.4	* 賃貸料収入93百万円を除く。
既存店	16	35,900	-2.1	-3.1	1.0	0.7	0.3	
小型店	5	1,243	-2.8	-1.6	-1.1	-0.0	-1.1	
SuC店	11	34,657	-2.1	-3.2	1.2	0.8	0.4	
新設店(SuC)	2	2,383	—	—	—	—	—	

\* 新設店・・・清水店(福井県、18.10.3開店)、大熊店(福島県、20.3.13開店)

- 部門別では、電器、家具、寝具、スポーツ用品、玩具、DIY等、季節商品中心にノンフーズが大幅ダウン。
- その中で、フーズが酒類、菓子等が好調で前年比プラス、ペット用品、ギフト、釣り具、日用品なども健闘。

部門	売上高			売上高構成比		備考
	(百万円)	前年比(%)	既存店 前年比(%)	(%)	前年比(P)	
フーズ	24,947	-3.7	0.1	65.17	1.61	酒類、菓子、一般食品、精肉が前年比プラス
ハウスキーピングニーズ	9,437	-7.7	-3.3	24.65	-0.43	ペット用品、ギフト用品、日用品、タバコが健闘
ホームニーズ	1,908	-15.7	-11.9	4.98	-0.57	DIY(除雪関連)、軽家具、寝具低調
エンジョイニーズ	1,991	-16.1	-11.1	5.20	-0.62	電器品、スポーツ・ゴルフ用品不調、釣り具健闘

## 2. 損益

- 粗利益率は、値入率アップとリベート確保が進展し、前年同期比+0.31%(実質+0.85%)、計画比+0.29%(実質+0.83%)。
- 販管費率は、広告宣伝費、消耗品費、包装資材費等販売費の大幅節減により前年同期比-0.60%。
- 経常利益率は、0.89%(+0.75P)と新店の影響でまだ低水準にあるが、旧来10店の経常利益率は4%台を確保。

店舗	店数	粗利益率		販管費率		経常利益率		(%)
		当中間期	前年比	当中間期	前年比	当中間期	前年比	
全店	18	18.70	0.31	17.96	-0.60	0.89	0.75	
既存店	16	18.69	0.36	17.34	-0.35	1.50	0.62	
旧来店	10	18.81	0.72	14.63	-0.03	4.31	0.62	

\* 粗利益率、販管費率は賃貸料分を除いたもの。